



令和7年度 島根県埋蔵文化財調査センター講演会 「王墓への道ー弥生墳丘墓成立の謎にせまるー」の開催について

島根県埋蔵文化財調査センターでは埋蔵文化財（遺跡や土器・石器などの遺物）について県民の皆様にご理解いただき、その魅力に触れていただくため、毎年講演会を開催しています。今年度の講演会の概要は下記のとおりですので、ご案内いたします。

記

1 趣旨

大橋川の改修に伴う近年の発掘調査では、^{あさくみやだに}朝酌矢田Ⅱ遺跡（松江市朝酌町）から弥生時代の配石木棺^{はいせきもつかん}墓と四隅突出型墳丘墓^{よすみとつしゅつがたふんきゅうぼ}が新たに確認されました。今回の講演会では、この遺跡の調査成果を報告するとともに、市内で発見された四隅突出型墳丘墓の特徴を明らかにします。さらに、四隅突出型墳丘墓に関する最新の研究成果から、山陰での弥生王墓成立の意義にせまります。

2 開催日時

令和7年11月29日（土）13時00分～16時30分（開場12時00分）

3 講演会内容

【基調講演】

「日本海をめぐる弥生墳丘墓とその時代」野島 永 氏（広島大学文学部 教授）

【事例報告】

「出雲・石見の弥生墳丘墓 - 松江市内を中心に - 」今福拓哉 氏（島根県古代文化センター主任研究員）

「伯耆・因幡の弥生墳丘墓について」森藤徳子 氏（公益財団法人鳥取県教育文化財団調査室文化財主事）

「丹後の弥生墳丘墓について」高野陽子 氏（公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター調査課長）

【パネルディスカッション】

「弥生王墓誕生と環日本海交流について」

司会：野島 永 氏 / パネラー：今福拓哉 氏・森藤徳子 氏・高野陽子 氏

4 開催場所・定員

松江市市民活動センター（スティックビル）5階 交流ホール 定員 100 名

※参加費無料・要事前申込（先着順）

5 主 催 島根県埋蔵文化財調査センター

6 共 催 松江市

7 申込方法 「しまね電子申請サービス」に、県公式 HP または検索サイトからアクセスし、本講演会の申請フォームよりお手続きください。

8 問合せ・申込先

〒690-0131 島根県松江市打出町 33 島根県埋蔵文化財調査センター 管理課

TEL 0852-36-8608

Fax 0852-36-8025

E-mail maibun@pref.shimane.lg.jp

島根創生計画
[第2期]

VI 心豊かな社会をつくる
4 自然、歴史・文化の保全と活用
(2) 文化財の保存・継承と活用 (P.86)

【県 HP】(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和7年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr7/r7gaiyou.data/shinkikakujuR7.pdf>

(島根創生計画[第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

